



2025 年 5 月 14 日

各 位

上場会社名	株式会社ジーダット
代表者	代表取締役社長 執行役員 松尾 和利
(コード番号	3841)
問合せ先責任者	執行役員 経営管理本部長 伊藤 公哉
(TEL	03-6262-8400)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、2026 年 3 月期から 2028 年 3 月期までの 3 年間の中期経営計画を策定し、本日、当社のアナリスト向け 2025 年 3 月期決算説明会にて発表いたしました。詳細につきましては、添付の資料をご参照ください。

以上



2025年度中期経営計画

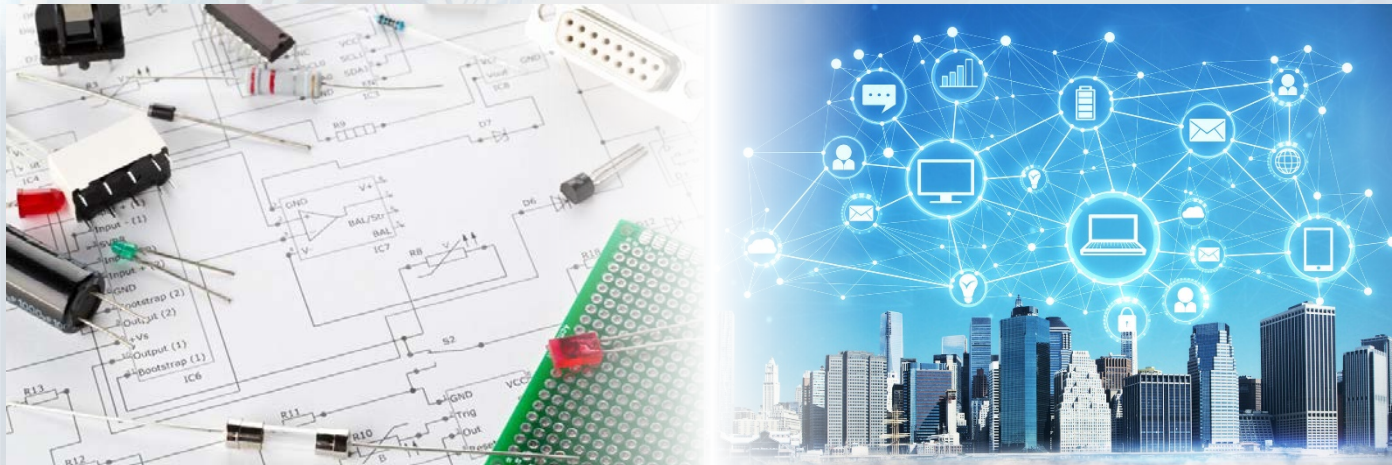
3年後 2028年3月期に向けて



2025年5月14日

はじめに ～JEDATの目指す姿～

- ◆ 国内外の半導体EDA市場に軸足を置きながら、企業価値の持続的な成長に向けて製品力および販売力を強化することで業績を拡大していきます
- ◆ AI技術を用いてアナログ半導体をはじめ、パワーデバイス、メモリ、イメージセンサーなどのカスタム設計市場にフォーカスし、この分野での自動化技術で世界をリードしていきます



JEDATの中期経営計画基本方針

◆ 自社製品

- アナログLSI向け自動配置配線システム
- AIアナログ合成ツール
- LMMの組み込み

の開発力を一層強化し業績を拡大していきます

◆ 3年後の2028年3月期に

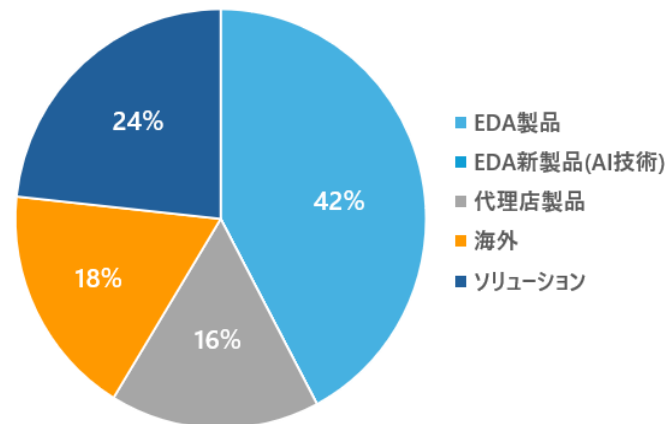
売上高：26億円

営業利益：3.3億円

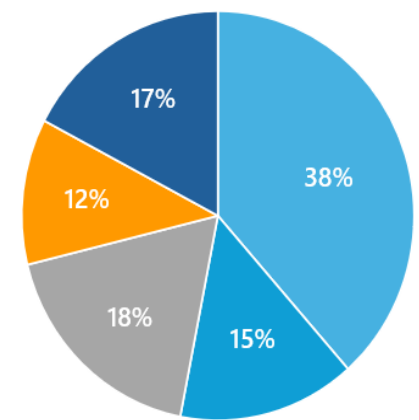
当期利益：2.4億円

を目指します

2025年3月期 売上実績



2028年3月期 売上目標



JEDAT中期経営計画 取組 1

◆ アナログLSI自動配置配線システム開発強化と顧客開拓

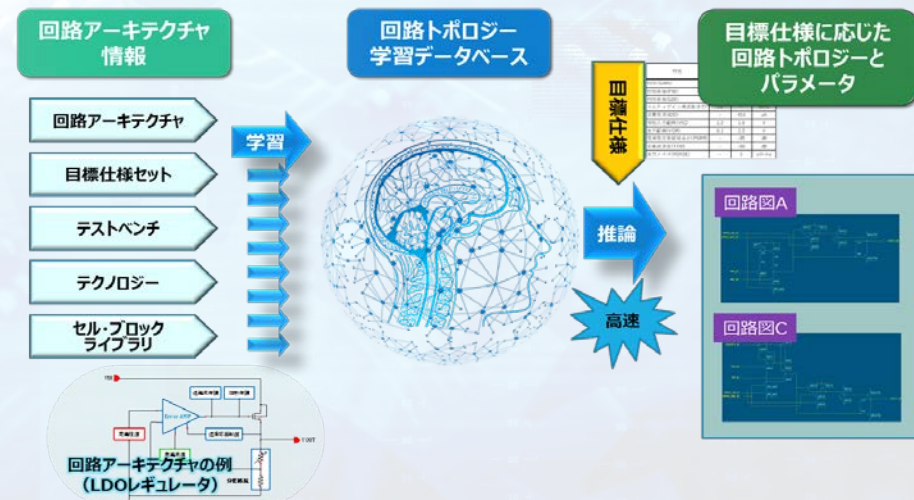
- ターゲット顧客：国内外アナログ半導体設計会社
- ミックスドシグナル市場への挑戦

◆ AIを用いたアナログ合成ツールの製品化

- ターゲット顧客：国内アナログ半導体設計会社

◆ Large Multimodal Model(LMM)のSX-Meister組込

- ユーザビリティ改善による
設計効率の大幅な向上



JEDAT中期経営計画 取組 2

- ◆ TSMC最先端プロセス対応New-SX(仮称)の開発加速
 - ターゲット顧客：最先端プロセス設計会社
- ◆ ラージアナログ/スモールデジタル設計分野向け自動配置配線システムの開発促進
 - ターゲット顧客：高機能・高価格なP & Rが不要な顧客向け
- ◆ 電源解析ツールPowerVoltの静電破壊解析市場への展開
 - ターゲット：フォトマスク市場



TSMC Open Innovation Platform[®]への参加
SX-Meister を通じて TSMC の顧客へのサポートをさらに強化

JEDAT中期経営計画 取組 3

◆ 代理販売製品の取り扱いラインナップ拡張

- ターゲット：半導体後工程向け市場

◆ デバイスソリューションの業容拡大

- 国内から海外へ：海外販路の開拓と拡張
- 収益性の向上：SX-Meisterを駆使した設計 & コンサル型提案



JEDAT中期経営計画 取組 4

◆さらなる企業価値向上の実現

- 収益拡大に加え I R や株主還元策の充実等で株価の持続的な向上を目指す
- D X 推進等による生産性向上を目指し、経営効率を上げる

◆サステナビリティ経営の推進

- 人材の多様性を尊重し、国籍・性別等を区別しない採用の推進
- 徹底したペーパーレスによる環境負荷低減の推進

◆人材育成の強化

- 研修等を通じたグローバル人材の育成強化



JEDAT中期経営計画 数値目標

(単位：百万円)	2026年3月期 (中期計画1年目)	2027年3月期 (中期計画2年目)	2028年3月期 (中期計画3年目)
売上高	2,200	2,400	2,600
営業利益	290	310	330
経常利益	300	320	340
当期純利益	220	230	240



<https://www.jedat.co.jp>